

2. 時間割の作成と履修登録の手順

大学では、自分自身で時間割を作成し、履修登録を行います。卒業要件や進級要件(後述)を確認し、これを満たすように計画的に履修することが重要です。

次に、以下のステップを参考にして時間割を作成してみましょう。『学生便覧』P.15 に掲載されている履修モデルも参考にしてください。なお、1年生春学期に履修登録できる最大単位数は26単位ですが、スポーツ実技科目を履修した場合は25単位となります。

4つのステップ

【ステップ1】 全学共通科目の第二外国語の 曜日時限を確認

第二外国語の「●●語基礎 A」と「●●語基礎 B」は通年科目であり、1年を通じて授業が行われます。

クラスの割り振りや履修登録は、学生自身ではなく、大学が行います。履修登録画面で、自分の第二外国語がどの曜日時限に登録されているかを確認してください。

(『学生便覧』P.2、4 参照)

※通年科目は、単位数を2で割った数が各セメスターの履修登録単位数としてカウントされます。

第二外国語	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	ロシア語	イタリア語	スペイン語	日本語	基礎A	基礎B	通年2
ドイツ語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
フランス語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
中国語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
韓国語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
ロシア語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
イタリア語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
スペイン語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2
日本語	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	基礎A	基礎B	通年2

【ステップ2】 学部固有科目の「必修科目」を登録

1年生の春学期に配当されている学部固有科目(情報工学科)の「必修科目」を登録します。

手順は以下のとおりです。

- ①『学生便覧』P.14 で**必修科目**を確認します。
- ②学部固有科目時間割早見表を使って、自分の**曜日時限**を確認します。
- ③上記の情報をもとに、必修科目を登録します。

学部固有科目時間割早見表(情報工学科) 【付録2-1】

科目	単位数	曜日	時限	履修
情報工学基礎	2	月	1	必修
情報工学基礎	2	水	1	必修
情報工学基礎	2	金	1	必修
情報工学基礎	2	月	2	必修
情報工学基礎	2	水	2	必修
情報工学基礎	2	金	2	必修
情報工学基礎	2	月	3	必修
情報工学基礎	2	水	3	必修
情報工学基礎	2	金	3	必修
情報工学基礎	2	月	4	必修
情報工学基礎	2	水	4	必修
情報工学基礎	2	金	4	必修
情報工学基礎	2	月	5	必修
情報工学基礎	2	水	5	必修
情報工学基礎	2	金	5	必修
情報工学基礎	2	月	6	必修
情報工学基礎	2	水	6	必修
情報工学基礎	2	金	6	必修
情報工学基礎	2	月	7	必修
情報工学基礎	2	水	7	必修
情報工学基礎	2	金	7	必修
情報工学基礎	2	月	8	必修
情報工学基礎	2	水	8	必修
情報工学基礎	2	金	8	必修
情報工学基礎	2	月	9	必修
情報工学基礎	2	水	9	必修
情報工学基礎	2	金	9	必修
情報工学基礎	2	月	10	必修
情報工学基礎	2	水	10	必修
情報工学基礎	2	金	10	必修
情報工学基礎	2	月	11	必修
情報工学基礎	2	水	11	必修
情報工学基礎	2	金	11	必修
情報工学基礎	2	月	12	必修
情報工学基礎	2	水	12	必修
情報工学基礎	2	金	12	必修

【ステップ3】 全学共通科目の英語科目と スポーツ実技科目を登録

英語科目

英語科目は第二外国語とは異なり、学生自身が登録を行います。曜日時限はほぼ固定されていますので、まず学部固有科目時間割早見表を使って確認してください。その後、「●●英語リーディング A」と「●●英語コミュニケーション A」からそれぞれ1つずつ必ず登録してください。英語のレベル分けは『学生便覧』を確認してください。(『学生便覧』P.2、4 参照)

スポーツ実技科目

スポーツ実技科目を登録します。一次履修登録後に抽選が行われますので、もし抽選に漏れた場合は、再度空いているクラスを選んで登録してください。(『学生便覧』P.2-3 参照)

【ステップ4】 全学共通科目「●●の探究」等と 情報工学科固有科目「選択科目」を登録

空いている曜日時限に、選択必修科目や選択科目を登録します。

手順は以下のとおりです。

- ①全学共通科目の「●●の探究」や「複合領域」等から登録します。(『学生便覧』P.2 参照)
理由: スポーツ・健康(実技を除く)は最低2単位、自然/人間/社会の探究・複合領域は各科目群から最低4単位を卒業までに修得する必要があるため。
- ②学部固有科目(情報工学科)から「選択科目」を登録します。(『学生便覧』P.14 参照)
理由: 学部固有科目の選択科目は、卒業までに最低48単位を修得する必要があるため。

上記のとおり履修登録した場合は、履修登録単位数は合計「25 単位」になります。

学部固有の必修科目(6 科目 12 単位) + 英語リーディング A(1単位) + 英語コミュニケーション A(1単位) + 第二外国語 A(1単位) + 第二外国語 B(1単位) + スポーツ実技(1単位) + 選択科目[全学共通 or 学部固有](8 単位) = 25 単位

時間割サンプル

E 班の場合

月 2「C 言語 1」

月 3「C 言語 1 演習」

は道満先生のクラスで登録

F 班の場合

月 2「C 言語 1」

月 3「C 言語 1 演習」

は村田晴美先生のクラスで登録

情報工学科 E班

	月	火	水	木	金
	ステップ3	ステップ1	ステップ3	ステップ1	ステップ4
1	卓球 1	●●語基礎A (第二外国語) 1	●●英語RA 1	●●語基礎B (第二外国語) 1	基礎数学 2
	ステップ2	ステップ4	ステップ2	ステップ4	ステップ3
2	C言語1 (道満) 2	教育学 2	代数学1 2	電気電子基礎 2	●●英語CA 1
	ステップ2	ステップ4	ステップ2	ステップ2	ステップ2
3	C言語1演習 (道満) 2	ジェンダー論 2	キャリアデザイン 2	コンピュータのアー キテクチャと構成 2	離散数学 2
4					
5					

情報工学科 F班

	月	火	水	木	金
	ステップ3	ステップ1	ステップ3	ステップ1	ステップ4
1	卓球 1	●●語基礎A (第二外国語) 1	●●英語RA 1	●●語基礎B (第二外国語) 1	基礎数学 2
	ステップ2	ステップ4	ステップ2	ステップ4	ステップ3
2	C言語1 (村田晴美) 2	教育学 2	代数学1 2	電気電子基礎 2	●●英語CA 1
	ステップ2	ステップ4	ステップ2	ステップ2	ステップ2
3	C言語1演習 (村田晴美) 2	ジェンダー論 2	キャリアデザイン 2	コンピュータのアー キテクチャと構成 2	離散数学 2
4					
5					

3. 学部固有科目(情報工学科)に関する注意事項

学部固有科目(情報工学科)には、履修に関する特有のルールが定められています。

2年生以上から関係するルールも含まれており、卒業に関わる重要な事項があります。

履修登録について不明な点がある場合は、そのまませず、必ず『学生便覧』を確認してください。

『学生便覧』を確認してもわからないときは、教務センターに相談してください。

履修登録制限単位数

1・2年生の履修登録制限単位数は半期(セメスターあたり) **26単位**です。

3・4年生の履修登録制限単位数は半期(セメスターあたり) **24単位**です。

班(クラス)指定の科目

班指定(E班またはF班)がある科目については、必ず自分の班を担当する教員の科目を履修登録してください。

他学科開講科目

『学生便覧』P. 18 に掲載されている学部固有科目(メディア工学科)の一覧表について、科目の右に「情」と記載されているものは、メディア工学科の学部固有科目ですが、情報工学科の学生も履修登録が可能です。

単位を修得した場合は、卒業要件においては、学部固有科目の選択科目として **最大10単位**まで算入されます。

4. 履修計画表の作成と履修登録

実際に履修計画表(1年生春学期)を作成してみましょう。
作成した後に履修登録を行います。

履修計画表:春学期

時限	項目	月	火	水	木	金
1 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
2 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
3 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
4 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
5 限	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】
集中講義	科目名					
	(単位数)	()	()	()	()	()
	【教員名】	【 】	【 】	【 】	【 】	【 】

履修計画チェック表

項目	チェック
全学共通科目の第二外国語の「●●語基礎 A」と「●●語基礎 B」は、割り当てられた言語とクラスを入れましたか？	<input type="checkbox"/>
学部固有科目の必修科目(◎)のうち、1年生の春学期に履修できる科目(6科目)をすべて入れましたか？	<input type="checkbox"/>
全学共通科目の英語科目は、「●●英語リーディング A」と「●●英語コミュニケーション A」をそれぞれ1つずつ入れましたか？	<input type="checkbox"/>
全学共通科目のスポーツ実技科目を1科目入れましたか？	<input type="checkbox"/>
全学共通科目の第二外国語科目を各1単位(「●●語基礎A」で1単位、「●●語基礎B」で1単位)で計算した上で、履修登録制限単位の26単位以下ですか？	<input type="checkbox"/>
履修計画表に入力したとおり、CHUKYO ALBOの履修登録画面から科目の登録を行いましたか？	<input type="checkbox"/>

5. 工学部の進級要件と卒業要件

工学部では、学年終了時に進級要件を満たしていない場合、留年となります。
進級要件や卒業要件は学科によって異なるため、自分の所属する学科の要件を必ず確認し、毎学期の履修計画を立てるようにしてください。

1 進級要件と卒業要件

問合せ先 教務センター

進級要件及び卒業要件は、それぞれに定められた条件を満たす必要があります。なお、在学期間に休学は含みません。

進級要件

工学部では、進級判定を行います。進級要件を満たさない場合は、その学年で留年となります。要件の確認は、すべて各自の責任で行ってください。

進級判定は、各学年の秋学期終了時に行います。留年後に次年度の春学期で進級要件を充足しても進級判定は上記の時期に行います。

- ① 進級判定結果は、3月上旬にCHUKYD ALBOで発表します。
- ② 留年となった学生は、3月中に文書を通じて、その旨を保証人宛に通知します。
- ③ 本学では仮進級という制度はありません。

次の2つの条件の両方を満たす場合、次年度春学期に進級が認められます。なお、秋学期に進級することはありません。

- 在学期間に関する条件
各年次で2セメスター以上の在学が必要です。
- 学業に関する条件
進級に必要な単位は、下表の通りです。

1. 機械システム工学科

学年	進級要件
2年	1年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を22単位以上修得していること
3年	2年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を38単位以上修得していること
4年	3年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を44単位以上修得しており、かつ「プロジェクト研究基礎演習」と「プロジェクト研究応用演習」の単位を修得していること

2. 電気電子工学科

学年	進級要件
2年	1年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を12単位以上修得していること
3年	2年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を32単位以上修得していること
4年	3年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を36単位以上修得しており、かつ「電気電子工学実験2」の単位を修得していること

3. 情報工学科

学年	進級要件
2年	1年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を12単位以上修得していること
3年	2年次終了時に、学部固有科目のうち必修科目を16単位以上修得していること
4年	3年次終了時に、学部固有科目を54単位以上修得していること

4. メディア工学科

学年	進級要件
2年	1年次終了時に、学部固有科目を16単位以上修得していること
3年	2年次終了時に、学部固有科目を40単位以上修得していること
4年	3年次終了時に、学部固有科目を54単位以上修得していること

卒業要件

次の2つの条件を両方満たす場合、卒業が認められます。

- 在学期間に関する条件
通算で4年間(8セメスター)以上在学し、かつ4年次に2セメスター以上在学する必要があります。
- 学業に関する条件
卒業に必要な単位は、下表の通りです。履修登録や修得単位の確認は、すべて各自の責任で行ってください。

1. 機械システム工学科

科目区分	卒業所要単位	
	選択必修	30単位
全学共通科目	選 択	4単位
	小 計	34単位
	必 修	56単位
学部固有科目	選択必修	8単位
	選 択	26単位
	小 計	90単位
総 計		124単位

2. 電気電子工学科

科目区分	卒業所要単位	
	選択必修	30単位
全学共通科目	選 択	4単位
	小 計	34単位
	必 修	54単位
学部固有科目	選択必修	14単位
	選 択	22単位
	小 計	90単位
総 計		124単位

3. 情報工学科

科目区分	卒業所要単位	
	選択必修	30単位
全学共通科目	選 択	4単位
	小 計	34単位
	必 修	42単位
学部固有科目	選 択	48単位
	小 計	90単位
	総 計	

4. メディア工学科

科目区分	卒業所要単位	
	選択必修	30単位
全学共通科目	選 択	4単位
	小 計	34単位
	必 修	42単位
学部固有科目	選 択	48単位
	小 計	90単位
	総 計	

履修登録制限単位

下表の通り学期ごとに定められた履修登録制限単位(1学期に履修できる単位数の上限)を超えて科目を履修登録することはできません。

学 年	1		2		3		4	
	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋
セメスター	1	2	3	4	5	6	7	8
制限単位数 (4学科共通)	26	26	26	26	24	24	24	24

※自由科目は履修登録制限単位には含まれず、卒業所要単位にも含まれません。

履修に関するFAQ(よくある質問)

≪時間割の作成全般についての質問≫

Q 「時間割」をどのように組めばいいかわかりません。

「時間割作成と履修登録の手順」を参考にして、時間割を作成してください。

「時間割サンプル」に基づいて時間割を組み立てる場合、皆さんが選択する必要がある科目は以下①～③です。

- ①英語リーディング A と英語コミュニケーション A 各 1 科目
- ②スポーツ実技科目 1 科目
- ③選択科目（「学部固有科目：基礎数学、電気電子回路」または「全学共通科目」） 4 科目

各科目の内容については、「シラバス」、科目の開講時限については「時間割表」を確認して、科目を選択してください。また、大学ホームページに掲載されている「授業ガイド」の動画もあわせて視聴してください。

Q 「単位」とは何ですか。

履修した授業に出席し、一定以上の成績を修めることで、その証明として大学から与えられるのが「単位」です。単位は数で表され、『学生便覧』(P.2、14)の科目名の後ろにあるカッコ内の数字が、その科目を合格した際に修得できる単位数を示しています。工学部を卒業するためには、合計で **124 単位**が必要です。4年間を通じて必要な科目を履修し、合格することで単位を修得し、卒業までに 124 単位を修得しなければなりません。

Q 何単位分履修登録をしたらいいですか。

履修登録制限単位数内であれば、自由に履修登録を行うことができます。ただし、4年間で余裕も持って卒業できるよう、**可能な限り多くの単位を履修することをお勧めします**。春学期に履修登録できる単位の上限は「26 単位」となっており（『学生便覧』P.1 参照）、例年、多くの先輩がこの上限まで履修登録を行っています。

※スポーツ実技科目を履修した場合は 25 単位となります。

Q 全学共通科目の英語科目クラスの選択ですが、自分のレベルがわかりません。

『学生便覧』P.4 に掲載されている「受講対象者のレベルと到達目標」の表を参照してください。なお、コミュニケーションとリーディングはレベルが異なっても構いません。

Q 全学共通科目の英語科目のアドバンストクラスを履修したいのですが、時間割表から見つけれられません。

アドバンストクラスは、**インターミディエイト・エレメンタリー・ベーシックのクラスとは別の曜日時限で開講されています**ので、時間割表をよく確認してください。

Q A 先生の「倫理学」と B 先生の「倫理学」を同時に履修できますか。

同じ名称の科目を同時に履修することはできません。また、一度履修をして合格した科目は、異なる教員であっても再度履修することはできません。

Q スポーツ実技科目を 1 セメスターに 2 科目履修登録することはできますか。

各セメスターに履修登録できるのは **1 科目のみです**（シーズンスポーツを除く、『学生便覧』P.3 参照）。

Q オンライン（遠隔）授業は時間割表に記載された曜日時限に必ず受講しなければなりませんか。

授業形式や授業担当教員によって異なりますので、**シラバスを確認**してください。

オンライン（遠隔）授業には以下の2つの形式があります。

リアルタイム型：授業時間割に記載されている曜日時限に、同時双方向で行われる授業形式。

オンデマンド型：リアルタイム以外のインターネット配信を利用した方式で行う授業形式。

CHUKYO MaNaBo を通じて授業担当教員から講義資料が提示され、履修者は資料を参照しながら学修を進め、課題レポートを作成・提出します。

Q 今回の履修登録で、全学共通科目は各科目群から均等に履修しなければいけないですか。

(例) 4科目履修する場合、自然：1科目 人間：1科目 社会：1科目 複合領域：1科目

1年生春学期の履修登録では、どの科目群から履修しても構いません。ただし、各科目群の最低単位数である4単位は、できるだけ早く修得することが望ましいです。また、各科目群で4単位を超えて修得した単位は、選択科目（4単位）の単位としてカウントされます。

◀履修登録についての質問▶

Q

シラバスに掲載されているのに、履修登録画面で表示されない科目があります。履修登録画面に表示されている科目のみが履修登録可能なのでしょうか。

時間割表および履修登録画面に表示されている科目のみ履修登録を行うことができます。

例えば、第二外国語科目については、1年生は時間割に記載された（学部ごとに指定された）曜日時限のみ履修可能ですが、再履修生は他の曜日・時限にも履修することができます。シラバスには、再履修生用に新入生が履修できない曜日時限のクラスも表示されています。

その他にも、クラス指定や履修条件等により、シラバスに記載されていても履修登録画面に表示されない科目がある場合があります。履修登録画面に表示されている科目が、現在履修申請できる科目となりますので、履修登録画面と時間割表で確認してください。

Q

全学共通科目の第二外国語が希望の言語ではありません。どうしたらいいですか。

各言語には教育の質を保つために定員が設定されています。現在表示されている第二外国語については、厳正な抽選の結果決定されたものですので、**変更することはできません。**

卒業に必須の科目ですので、現在登録されている言語で受講し、単位修得してください。

Q

【二次登録・履修修正期間】履修申請で抽選漏れとなった全学共通科目の英語科目のクラスが、履修申請画面で「定員残り●名」と表示されています。定員に空きがあるのでしょうか。

上級生定員に空きがあるだけで1年生定員には空きがない場合があります。

英語科目には、1年生定員と上級生定員がそれぞれ設定されていますので、「空きあり」と表示されていても、実際には1年生定員には空きがないことがあります。

落選した科目については、二次履修登録で履修登録しても再度落選してしまう可能性が高いため、別のコマ（レベルを変更するなど）での履修登録をお勧めします。また、二次履修登録の抽選でも落選した場合は、履修修正期間に再度履修登録を行ってください。

Q

【履修修正期間】二次抽選で落選した科目があった場合、どうすればいいですか。

また、履修が確定した科目を修正して新しい科目を履修登録することはできますか。

二次抽選で落選した場合は、2026年4月6日から始まる履修登録修正期間に追加登録を行ってください。

また、確定した科目についても修正が可能です。履修登録修正期間中に申請した科目は先着順で、抽選はありませんので、申請ができればそのまま確定となります。

Q

履修登録した科目がCHUKYO MaNaBoに反映されません。

CHUKYO MaNaBoに履修科目が表示されるのは、次のタイミングです。

- ・一次申込期間（～4月3日）に申請し、当選した科目 → **4月6日（月）の朝6時**から反映されます。
- ・二次申込期間（4月4日）に申請し、当選した科目 → **4月6日（月）の朝6時**から反映されます。
- ・履修修正期間（4月6日～4月13日）に追加した科目 → 登録した**翌日の朝6時**から反映されます。